

令和4年度 山崎小学校グランドデザイン

学校教育目標：「心豊かでたくましい児童の育成」

めざす児童像：「進んで学習に取り組む子」「元気な子」「思いやりのある子」

重点目標：自分で考え、行動することができる子

山小トライアルメニュー

- ▶ 「探求のプロセス」導入による、児童の学びの質の向上
- ▶ 「思考スキル」を活用による、児童の思考の論理化の推進
- ▶ 「プログラミング的思考」による児童の自己分析能力の研磨
- ▶ 積極的なICTの活用

校内研修による授業力・学級経営力の向上

1～3月

「学びを高める」

さらに調べる・深める
人のために役立てる

7～12月

「学びを生かす」

主体的・対話的な学び

4～6月

「学びをそえる」

学習規律・生活規律

一人一人の生きる力を育む目標の充実

山小チャレンジメニュー

- ノーチャイム行動
- 自主学習の充実
- 先行あいさつ
- 自主的な感染予防対策

山小ベースメニュー

教科指導

「山小 学習の基本」「学習指導における共通理解」を通じた学習指導での同一歩調

人権教育

人権教育推進員を中心とした、人権教育の浸透
〈いじめ0へ〉

生活指導

心を育てる実践活動としての挨拶・清掃と、温かで活気のある学級づくりの実践

安全安心

自助の意識を高めるための計画的な避難訓練・命を守る教育の推進・交通ルール指導

キャリアパスポート

自己や社会の将来につながる、6年間をまたいだキャリア教育の実践と継続

・危機管理ファイルによるリスク、クライシス対応

・安全教育の浸透による自助、共助の意識化

・「チーム学校」による生徒指導、教育相談、特別支援教育